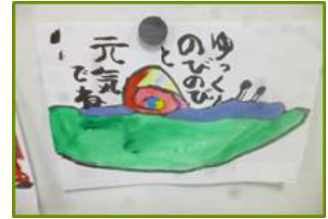


かつどうめい
活動名

えてがみ 絵手紙

かつどう とくちよう <活動の特長>

- ・ 幼い頃夢中になってお絵かきをしていたときのように童心に返って、書道筆を用いて絵を描き、色をつけていきます。
- ・ 季節を感じながら、描きたいものを選び、思い思いの作品を描きあげることができます。



れい <めあての例>

- ・ 暮らし
「暮らしを豊かにしてきた人々の思いにふれよう」

おお <大まかな活動の流れ>

①めあての確認をしよう



季節の変化に目を向けて、絵手紙を描くんだ。

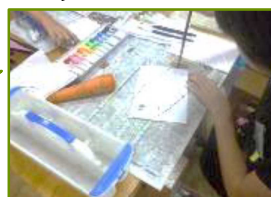
②筆に慣れよう



書道筆でまっすぐ線を描くのって、意外と難しいな。

③題材を選び、描いてみよう

思い切って描いてみよう。



いろ つ ④色を付けよう



薄い色からだんだん濃い色を置いていくと、色の混ざり合いがおもしろいな。

ことば つ ⑤言葉を付けよう



文字の形や大きさ、文字の太さや細さで、味わいの違う作品が生まれるんだね。

ふりかえ ⑥まとめ・振り返りをしよう



実際に絵手紙を描いてみて、自分の気持ちを表現できたよ。



<メモ>

- ・ はがき、もしくは画用紙に絵手紙を描きます。暑中見舞いや年賀状など、季節のお便りと合わせて取り組むこともできます。
- ・ 岩絵の具の活動とつなげて、2コマ活動として行うこともできます。